



菊地勝裕氏

マサル不動産社長

(きくち・かつひろ) 1973年生まれ。94年建築・設計の専門学校を卒業後、大手不動産会社勤務を経て、08年独立。

賃貸管理で成長。優先すべきは顧客からの信頼

賃貸物件の管理業務を主軸に不動産売買、新築企画を手がける。16年は前年比120%の売り上げを計上。創業以来、8期連続で増収増益を達成している。

「売り上げを追求するあまりに、顧客オーナーにしわ寄せがいつてはならない。業績よりも信頼関係を重視する」と理想を貫く。

この姿勢が顧客からの信頼につながっている。16年は口コミや紹介などで、管理戸数

が165戸増えた。

管理の質が高いのも成長の要因。スタッフ全員が賃貸仲介の経験者であることも強みだ。長年空室に苦しんでいた老朽化物件も彼らが培った実践的な空室対策で満室にしている。

17年は賃貸物件3棟の新築企画を予定。中古収益物件の売買仲介にも力を入れる。

「今後ともあくまでオーナー目線の提案をしていきます」と着実に前進する。



情報を先取り、タブーに挑戦

財界タッポス

ハムが恋しい季節に捧げる

ファイターズ

78
ページ

新年
特大号 2017年

大特集

- ◎西川遥輝スペシャル(全15ページ)
本人インタビュー「ようやく理想の最低ラインに立てた」
胸キュン♡写真で振り返る`おしゃれヘア、ほか
- ◎武田久×谷元圭介が引退・武田勝を語り倒す
- ◎ノムさん(野村克也)が`ぼやき、続けた90分
栗山采配、大谷翔平、日本球界の未来…ほか

特集

J1昇格&
J2優勝

おめでとう北海道コンサドーレ札幌

河合竜二×小野伸二×稲本潤一×内村圭宏が今季を振り返る ほか

新春特別企画

貨物列車はどうなる? 旅客だけではない!道内物流に`JRショック、
特集 道産酒`新時代、醸造用ぶどう生産日本一、道産ワインの現在地

152のトップ・企業が登場
2017年の道標

